



夢之蝶 胡 展 三 口 ヒロオ マツ

2019
7/26[金]
9/16[月・祝]
休館日：9/2[月]、9[月]

開館時間：9時30分～17時(入館は16時30分まで)
観覧料：一般700(600)円・大学生500(400)円
中高生300(250)円・小学生200(150)円
前売りは一般のみ600円で7/25[木]まで販売
【お電話(0867-72-7851)でご予約いただけます。】
※()内は15名以上の団体料金
※新見市内の小中学生は「こころふれあいパスポート」提示で観覧無料
※「高梁川流域パスポート」提示の小中学生は土・日・祝休日(に限り)観覧無料

主催：新見市・新見市教育委員会・新見美術館
後援： NHKテレビせとうち
岡山県郷土文化財団、公益社団法人岡山県文化連盟、山陽新聞社
産経新聞社、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局
中国新聞備後本社、新見市文化連盟、吉備ケーブルテレビ、備北民報社
備北新聞社、新見市観光協会
協力：平田本陣記念館



新見美術館
NIIMI MUSEUM OF ART

〒718-0017 岡山県新見市西方361
TEL・FAX (0867) 72-7851
<https://www.city.niimi.okayama.jp/usr/art/>

新見美術館

検索

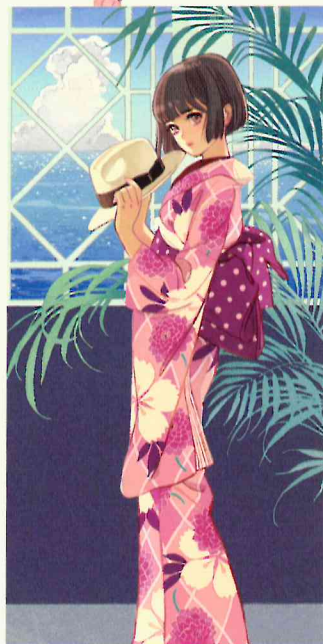
胡蝶之夢 マツオヒロミ展



《恋文》 2015年



《百花》 2016年



《貸してね》 2017年



《Lovely but Lethal》 2014年

松江市出身のマツオヒロミは、現在岡山を拠点に活躍するイラストレーターです。
大正ロマン、昭和モダンに影響を受けたレトロモダンな世界観は、同人誌などを中心に多くの支持を集めました。2016年1月に刊行された自身初となる単行本『百貨店ワルツ』は大ヒットを記録するなど、注目を集めています。
マツオは、大学卒業後、デザイナーを経て2010年よりフリーランスのイラストレーターとして活動を開始、書籍の装幀画を中心に作品を制作。着物や近代建築を好み、林静一や竹久夢二作品に影響を受け制作された女性像や装飾、クラシックなモチーフのイラストは高い人気を集めています。
また、2017年には弥生美術館（東京都文京区）で、2018年には平田本陣記念館（出雲市）で展覧会が開催されるなど、今注目のイラストレーターと言えます。
岡山初開催となる本展では、引き込まれるような眼差し、繊細な筆致で丁寧に描きこまれた着物や洋服のディテール、感情の揺らぎまでも表現する巧みな人物描写を通して、魅力溢れるマツオヒロミの世界を紹介します。

マツオヒロミプロフィール

1980年(昭和55)、島根県松江市生まれ。

大学卒業後、古本屋勤務、デザイナーを経て2010年(平成22)よりフリーランスのイラストレーターとして仕事を開始し、書籍の装幀画を中心に作品を制作する。着物や近代建築を好み、趣向を反映して描かれた女性、装飾、クラシックなモチーフのイラストは高い人気を集めている。単行本に『百貨店ワルツ』『ILLUSTRATION MAKING&VISUAL BOOK マツオヒロミ』。2017年7月～9月 弥生美術館で「命短し恋せよ乙女～マツオヒロミ×大正恋愛事件簿～」開催。2018年3月～5月 平田本陣記念館で「百花繚乱 マツオヒロミ展」開催

関連企画

マツオヒロミ氏オープニングギャラリートーク&サイン会※
日時:7/26[金] 10時～(約60分)

マツオヒロミ氏ギャラリートーク&サイン会※
日時:8/25[日]・9/16[月・祝] 各回14時～(約60分)

※サインは、当館ショップにてマツオヒロミ関連書籍をお買い上げいただきました方に限らせていただきます。

これからの
展覧会案内
培広庵コレクション 華麗なる美人画
開催期間:2019 9/21土 - 11/17日

マツオヒロミ氏による
クロッキー公開制作
日時:8/25[日] 11時～
会場:新見美術館市民ギャラリー
★マツオヒロミ氏コーディネートの
着物を着たモデルを速写する
様子を公開します。



新見美術館
NIIMI MUSEUM OF ART

〒718-0017 岡山県新見市西方361
TEL・FAX (0867) 72-7851
<https://www.city.niimi.okayama.jp/usr/art/>



- JR伯備線新見駅からタクシーで約5分
徒歩で約10分(徒歩)
- 中国自動車道新見インターから約7分
- 新見美術館までの順路(→)
- 無料駐車場があります(乗用車30台・バス2台)